

伊勢・三河湾貧酸素情報 (H28-13号)

平成28年8月30日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成28年8月25、26日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は以下のとおりです。

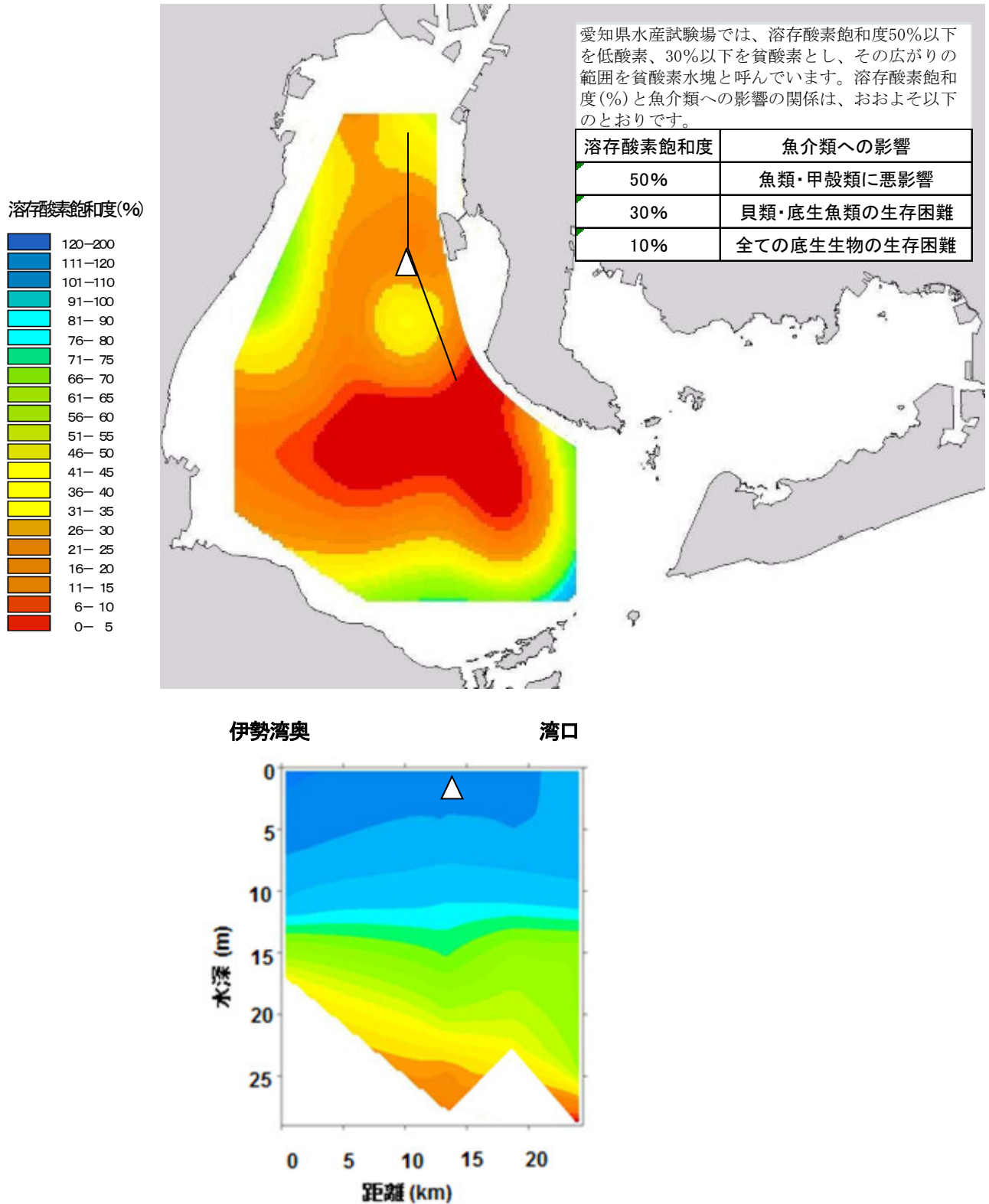


図1 伊勢湾 (8月25、26日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「海幸丸」調査)

伊勢湾

8月25、26日の調査結果を図1、表1に示しました。前回調査（8月8、10日）に比べて貧酸素水塊が東寄りで確認されました。広範囲に貧酸素水塊がみられますが、貧酸素の層はあまり厚くないようです（図1）。

今後は、台風の影響による海水の上下混合で、一時的に貧酸素水塊が縮小すると予測されますが、その後は再度、貧酸素化が進行すると考えられます。

表1 調査時の水温、塩分

	水温(°C)		塩分		
表層	26.5	～ 29.0	27.5	～	32.9
底層	18.8	～ 25.0	32.5	～	33.7

参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況

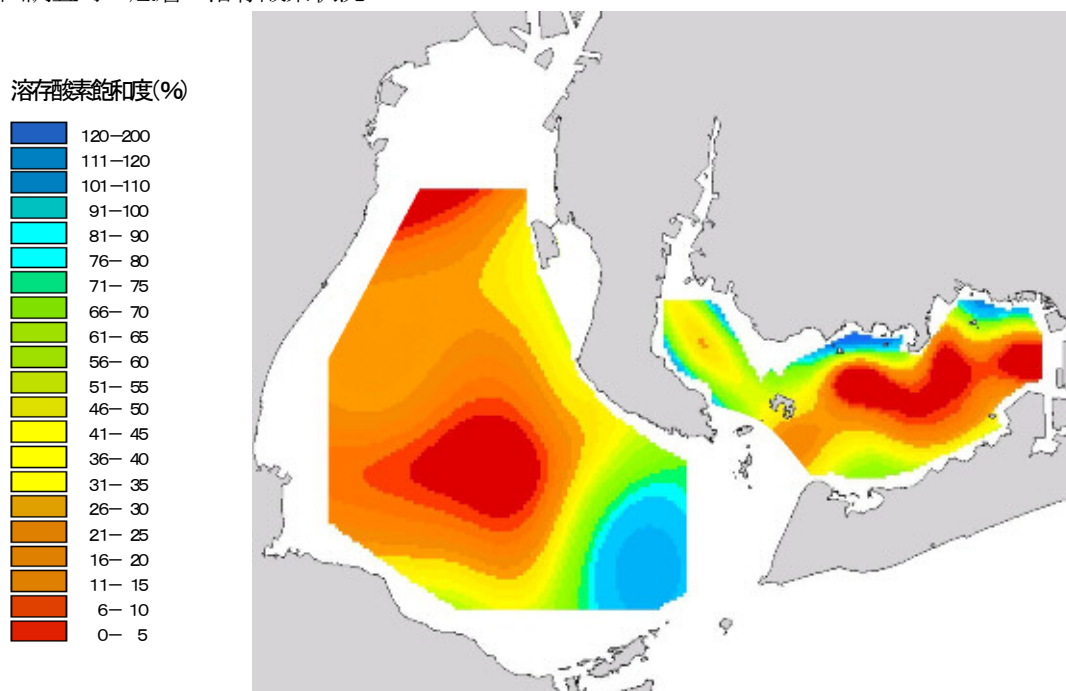


図3 平成28年8月8、10日（伊勢湾）、8月25日（三河湾）